

## ESD 演習 I (環境経済学 I)・ESD 演習 II (環境経済学 II) の履修について

～神戸市の里地・里山の持続可能性を研究しよう～

本学担当:小島 理沙 外部講師:黒田慶子・石川雅紀

### ※注意※

履修科目の区分が入学年度によって異なりますので注意して下さい。

◇2015 年度以前入学者：経済学部専門科目 ◆2016～2022 年度入学者：高度教養科目

### － 履修者募集要項 －

神戸市は、住宅都心部と山地林地、農地といったいわゆる里山とが近接した地形をもつ政令指定都市です。人口減少社会の中で、里山管理の担い手や費用を含めてどのようにあるべきか、持続可能性の観点から課題があります。本授業では、実際の神戸市の里山政策を座学・フィールド調査を通して研究し、**神戸市の副市長**で神戸市の里山政策を担う黒田先生（元本学農学研究科教授）に**政策提案の発表**を行います。学生は、座学・フィールドワーク・グループワークを通して、現実と向き合い、里山の住環境や農地管理のあるべき姿を構想し、政策に落とし込む一連の構想策定作業を経験します。現実と向き合い、理想を考え、それをどう実現していくのか、実践的に研究しましょう。住環境、地域社会、里山、公共政策の持続可能性等に関心のある学生の履修を募集します。

### ●ESD 演習 I (環境経済学 I)・ESD 演習 II (環境経済学 II)

E S D 演習 I 2024 年度前期 Semester (火曜 2 限対面)

ゲスト講師の講義を含む座学とフィールド演習、グループワークを行います。  
2 か所のフィールド演習を予定しています。

E S D 演習 II 2024 年度夏期集中 8 月 9 日 (火)・19 日 (月) 20 日 (火) の 3 日間

8 月 9 日 (火) 実地演習：里山お試し住居を見学・訪問・ヒアリング

住所：神戸市西区押部谷町福住字願生寺 447 番地

8 月 19 日 (月) 政策のとりまとめ (グループワーク)

8 月 20 日 (火) AM 最終とりまとめ

PM 政策提言発表

### 【履修者への注意】

1. グループ・フィールド演習があり安全対策の観点から、E S D 演習 I・II の履修者数の上限を **15 名** とする。履修希望者が上限を超えた場合は、ESD コースの趣旨から、ESD 演習 I・II 両方の履修が可能か、所属学部、学年の多様性及び、主体的取り組みを重視し選考する。
2. 履修希望者は、**全員履修の動機**、この演習で何をしたいのかについて、科目ごと (E S D 演習 I・II) にそれぞれ 400 字程度のレポートを提出すること。
3. 演習の性質上、グループワークや現地調査等が発生するため、出席 (議論への参加) 状況を成績評価として重視していますのでご留意ください。
4. レポートは **3/13(水)～4/1(月) 17:00 までに ESD 回答フォームに送信すること**  
履修が認められた場合は自動的に履修登録されるので、**4月5日(金)** にうりぼーネットで確認すること。履修登録確認表に載っていない場合は、履修が認められなかったことを意味する。
5. 詳しい授業内容・成績評価方法は、シラバスを参照すること。
6. フィールド調査に関する交通費は、心苦しいのですが各自ご負担ください。